

# 募集します！

## CoSTEP プロジェクト実習への提案



北海道大学科学技術コミュニケーター養成ユニット（略称CoSTEP）は、科学技術の専門家と市民との橋渡しをする人材を育てる教育組織です。詳しくはWEBページをご覧ください。

CoSTEP

<http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/>

CoSTEP では 2009 年度も、実習科目の一部に「プロジェクト実習」を設ける予定です。

「プロジェクト実習」とは、科学技術コミュニケーションに関する現実にニーズのある具体的な課題をいくつか設定し、その課題解決に受講生と教育スタッフが丸ごととなり取り組み、それを通して受講生のスキルアップを図る、という授業です。

そこで CoSTEP では、プロジェクト実習にふさわしいテーマ「こんな課題に取り組みたい」を広く公募します。すぐれた提案については CoSTEP の 2009 年度カリキュラムに取り入れ<sup>1</sup>、成果を社会に（提案者に）還元します<sup>2</sup>。（詳細は裏面をご覧ください）

### 応募できる方

- ▶ 北海道大学の関係者（教職員、学生など）に限らず、どなたでも。
- ▶ 道外の方も応募できます。（情報ネットワークを利用したプロジェクトも歓迎）
  - \*採択されたプロジェクトの提案者（もしくは提案プロジェクトのメンバー）は、優先的に受講生になることができます。

### 次のような提案を期待します（参考例）

- ▶ 科学技術に関わる課題について、市民参加で方向性を議論したい。
- ▶ 科学技術について、サイエンス・カフェ／ラジオ番組／ウェブ／出前授業などを活用して、市民や子どもたちとコミュニケーションしたい。
- ▶ 科学館などで、これまでにない新しい展示を企画・実施したい。
  - \*今年度（2008 年度）は、昨年 11 月～12 月に学内外からお寄せいただいた提案をもとに、次のようなプロジェクト実習を実施しています。
    - ・「新聞コンテンツの制作と活用実習」：北海道新聞夕刊の「週刊フムフム」に掲載されている大図解の制作や、読者参加イベントの企画・実施（本学と北海道新聞社の連携活動「北プロジェクト」の一環として）
    - ・「対話の場の創造実習」の一部として：北海道大学総合博物館や札幌市円山動物園の協力を受けてサイエンス・カフェ札幌を開催
  - \*今年度のコース内容にとらわれることなく、斬新な提案をお寄せください。

### 提案にあたっての条件

- ▶ 取り組もうとする課題が、明確であること。
- ▶ 2009 年度内に一定の成果が期待されるもの。準備を含め数ヶ月で終了するものでも、1 年間じっくり時間をかけて取り組むものでもかまいません。
- ▶ 原則として、提案者もしくは提案プロジェクトのメンバーが、CoSTEP 受講生として、その課題解決（イベントの実施）に向けて主体的に関わる意欲があること。なお、CoSTEP は文部科学省科学技術振興調整費によって運営されており、受講料は無料です。（教材費などは除く）
  - \*「プロジェクト実習」を実施するにあたっては、提案者もしくは提案プロジェクト・メンバーのほかに、他の受講生や教員が加わって課題解決に取り組みます。

## 採否の決定

▶ 次の点を考慮して決定します。

- ・教育的効果（CoSTEP 受講生のスキルアップに寄与するか）
- ・実現可能性（課題の規模、参加を見込める人員、経費や時間などの面で）

なお、プロジェクト提案者から、提案内容についてヒアリングをさせていただくことがあります。

## 応募締切

2008年11月10日（月）

## 採否の決定

2009年1月下旬

## 採択されたら

- ▶ 採択されたプロジェクトを組み込んだカリキュラムを発表（1月中を予定）
- ▶ そのカリキュラムのもとで、受講生を募集（採択されたプロジェクトの提案者またはプロジェクト・メンバーは、優先的に受講生になることができます）
- ▶ 授業開始（授業は、8月を除く5月～2月の土曜日に、原則として月3回実施の予定です）

## 応募方法

以下の項目を、文書で下記の応募書類提出先までお知らせ下さい。

（持参、郵送、メールに添付、などで。様式は自由です）

- ・提案者：氏名、住所、所属、連絡先（電話、email）
- ・取り組みたい課題：内容と目的、取り組みに要する期間
- ・プロジェクトに参加予定の方（氏名、所属、身分、年齢など）

## 応募書類提出先（問い合わせ先）

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

北海道大学 科学技術コミュニケーター養成ユニット 事務室

電話：011-706-3276

Email: office@costep.hucc.hokudai.ac.jp

<sup>1</sup> CoSTEP は、課題解決に必要な知識やスキルなどを受講生に教育することを通して、課題解決に向けた取り組みを支援します。CoSTEP が、課題解決や事業（イベント）を請け負うものではなく、成功を保証するものでもありません。

<sup>2</sup> CoSTEP は、文部科学省の科学技術振興調整費の支援を受けて運営されています。そのため、授業での成果を利用していただくにあたっては、一部、制限されることがあるかもしれません。詳細は、お問い合わせ下さい。